

1. 件名：「泊発電所3号機の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（137）」

2. 日時：令和4年6月8日（水）10時00分～11時40分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、鈴木管理官補佐、海田主任安全審査官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、藤原主任安全審査官、松末技術参与、杉野統括技術研究調査官、道口主任技術研究調査官、山下技術研究調査官

北海道電力株式会社：藪執行役員 他7名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・ 泊発電所3号炉 基準津波に関する検討方針について  
(令和4年5月27日審査会合における指摘事項に対するコメント回答)
- ・ 泊発電所3号炉 残されている審査上の論点とその作業方針および作業スケジュールについて

| 時間      | 自動文字起こし結果  |
|---------|--|
| 0:00:05 | 原子炉規制庁谷です。それではヒアリングを始めたいと思います今日の案件としては、泊発電所3号炉の、                             |
| 0:00:13 | 基準津波に関する検討方針についてという資料と、  |
| 0:00:18 | あとはスケジュール等の資料この二つがの内容で、ヒアリングを開始したいと思います。                                     |
| 0:00:25 | これもう二つ続けてですね北海道電力の方から説明をいただいて、そこから確認したいと思いますので、続けて説明をお願いいたします。               |
| 0:00:40 | はい。北海道電力の松村です。本日のヒアリングよろしくをお願いいたします。   |
| 0:00:46 | 基準津波に関しましては、5月27日の審査会合のコメントを踏まえまして、検討方針を作成してきましたので説明いたします。                   |
| 0:00:57 | それから併せまして作業スケジュールにつきましては、津波、火山等について変更させていただきましたので、説明させていただきます。               |
| 0:01:08 | 説明の方はムロタから15分程度を予定してございますよろしくお願いいたします。                                       |
| 0:01:33 | 規制庁谷ですけど、今しゃべられてますか。すいません。マイク入ってませんでした。最初から室田さんの説明をお願いします。                   |
| 0:01:43 | パワーポイントの資料からお願いします。こちら、基準津波に関する検討方針でして、5月21日の審査会合における指摘事項に対するコメント回答となっております。 |
| 0:01:57 | 2ページ目をお願いいたします。  |
| 0:01:59 | こちら回答方針ですが、まず表の左側指摘事項ですが、次回会合できるだけ早く実施し、基準津波策定までの検討方針について説明を行うこと。            |
| 0:02:11 | また今後実施するそれぞれの検討項目については基準津波策定の結果まで1度に説明するのではなく、検討項目を項目ごとに、資料が整い次第説明を行うことと、    |
| 0:02:23 | いう指摘をいただいております。それに対する回答方針ですが、  |
| 0:02:27 | 基準津波策定までの検討項目をごとに検討方針を先に説明すると。   |
| 0:02:33 | もう一つが基準津波策定までの検討結果は、以下のスケジュールということで、   |
| 0:02:39 | 取りまとめて説明する予定としております。   |
| 0:02:44 | 次に3ページ目をお願いいたします。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:02:48 | こちら、基準説明範囲でございますが、基準津波策定までの検討結果については下の表に示してございまして、                          |
| 0:02:57 | まず、②番の地震に伴う津波につきましては7月上旬に資料を提出したいと考えてございます。                                 |
| 0:03:04 | その他①の既往津波の検討、③の地震がニューの要因に伴う津波、④番の重畳の組み合わせですね。                               |
| 0:03:15 | ⑤番基準津波の策定、⑥番の行政機関による評価につきましては8月上旬に資料を提出して、                                  |
| 0:03:23 | ご説明したいと考えてございます。これらの項目については残されている審査上の課題、審査上の論点との関連につきましては、右側に、              |
| 0:03:34 | 通しナンバーと、それぞれの検討項目の関連についてお示ししております。  |
| 0:03:40 | このうち、残されている審査上の論点に関する内容につきましては、下の図に基準津波の全体のフローを示してありますが、                    |
| 0:03:48 | シュウガキ箇所については、検討方針説明済みの内容については検討概要について今回ご説明すると。                              |
| 0:03:56 | ことで考えてございます。  |
| 0:03:59 | 4ページ目お願いいたします。  |
| 0:04:02 | こちら、既往津波の検討の検討方針でございます。   |
| 0:04:07 | まず、既往津波の分布、   |
| 0:04:10 | よろしいでしょうか。  |
| 0:04:15 | 既往津波の文献調査でございます。  |
| 0:04:18 | 寄与、敷地周辺に影響をおよぼしたと考えられる津波について文献調査を実施することで考えてございます。文献調査結果から敷地に最も影響が大きいと考えられる。 |
| 0:04:29 | 1993年の北海道南西沖地震津波を既往津波の再現計算の対象として選定してございます。                                  |
| 0:04:38 | 次に津波堆積物調査でございます。こちら過去の審査会合、こちら平成26年の12月でございますが、                             |
| 0:04:46 | 評価結果をご説明しておりますが、これ以降の敷地周辺の津波堆積物調査に関する知見を網羅的に収集する収集して、                       |
| 0:04:54 | ご説明したいと考えてございます。  |
| 0:04:57 | これらの収集した知見を評価結果に反映して津波堆積物評価ということでご説明することで考えております。                           |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:05:06 | 次に既往津波の再現計算でございますが、  |
| 0:05:10 | 共通、既往津波の文献調査から選定した、北海道南西沖地震津波の再現計算を行いまして数値、  |
| 0:05:18 | 津波の数値シミュレーションの妥当性を確認するという方針でございます。   |
| 0:05:22 | 5 ページ目お願いいたします。  |
| 0:05:26 | こちらは海域活断層に想定される地震に伴う津波の方針でございます。   |
| 0:05:32 | 敷地周辺の海域活断層のうち、敷地に影響が大きいと考えられる断層を対象に、阿部 1989 の簡易予測式で、                                     |
| 0:05:41 | 続いて津波高を算定します。補足検討としまして、  |
| 0:05:46 | 推定津波高が大きいとなる、大きい結果となる F B I I 断層、F S 10 断層の、から岩内堆南方背斜のこの連動断層、                            |
| 0:05:57 | もう一つが積丹半島北西沖の断層につきましては、  |
| 0:06:01 | 補足として津波の数値シミュレーションを実施することで考えてございます。  |
| 0:06:06 | 6 ページ目お願いいたします。  |
| 0:06:11 | こちらは 5 月 21 日の会合でご説明いたしました日本海島縁部の津波の一覧でございます。  |
| 0:06:18 | この以下の以下に示してますこの各最大ケースについて、受振伴う津波と地震がによる地震以外の要因に伴う津波との組み合わせを                              |
| 0:06:29 | 検討することで考えております。詳細は今後説明予定とさせていただきます。  |
| 0:06:35 | 7 ページ目お願いいたします。こちら実施以外の要因に伴う津波の検討概要でございます。   |
| 0:06:43 | 火山による山体崩壊に伴う津波につきましては、渡島大島を対象に、敷地への影響を確認する目的で S a t a k e 2007 に基づくエース津波の数値シミュレーションを実施して |
| 0:06:57 | ご説明しております。   |
| 0:06:58 | 次に、海底地すべりに伴う津波ですが、敷地周辺の海域におきまして、後志舟状海盆西縁付近を対象として、  |
| 0:07:07 | 改訂時、地形データに基づいて地すべり地形を抽出しております。救出した地すべり地形の中規模の大きい海底地すべりの、                                 |
| 0:07:17 | A B C E F というものを対象として、津波の数値シミュレーションを実施してご説明しております。                                       |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:07:24 | 次に陸上の斜面崩壊のうち陸上地すべりに、の評価でございます。陸上地すべりの川平地点につきましては、山側のブロックも含めた大規模な地すべりの、津波の数値シミュレーションを実施しております。 |
| 0:07:39 | もう一つが堀株の陸上地すべりについては、敷地に近いということを考えまして保守的な評価として、  |
| 0:07:46 | 土塊が海に突入した場合の影響を確認するために津波の数値シミュレーションを実施しております。   |
| 0:07:54 | 次に弁慶岩の地点でございますがこちらは大規模な崩壊の可能性を、保守的に考慮しまして   |
| 0:08:01 | 大きい二つのブロックが、一括で崩壊した場合の津波の数値シミュレーションを実施しております。   |
| 0:08:07 | もう一つ陸上の斜面崩壊のうち、岩盤崩壊でございますが、敷地との距離が短い、兜岩付近をと鋭敏の岬付近の崩壊しても選定しまして、                                |
| 0:08:20 | 保守的に一括崩壊ということで津波の数値シミュレーションを実施してございます。  |
| 0:08:25 | これらの検討結果から、陸上の斜面崩壊の永川白木店を、  |
| 0:08:31 | 選定しまして実施に伴う津波との組み合わせの検討対象としてございます。  |
| 0:08:39 | 8ページ目お願いいたします。  |
| 0:08:43 | こちらは地震に伴う津波と地震以外の要因に伴う津波の組み合わせの検討方針でございます。  |
| 0:08:51 | まず一つ目のマルですが、健全地形モデルにおける、  |
| 0:08:55 | 各評価項目に影響の大きい波源としまして、日本海島縁部に想定される津波と、陸上地すべりの川平地点を組み合わせの検討対象としてございます。                           |
| 0:09:07 | 次に二つ目のマルですが、津波の発生要因の組み合わせに関する検討につきましては、健全地形モデルと防波堤の損傷、  |
| 0:09:16 | 考慮した地形モデルの1から3と、これらの4地形で、   |
| 0:09:20 | 検討を実施することで考えてございます。   |
| 0:09:24 | 次に組み合わせ時間の算定でございますが、組み合わせ対象の核と津波につきまして水位時刻歴8件の抽出地点、これを組み合わせ地点としまして、                           |
| 0:09:34 | ここで線形の足し合わせを実施いたします。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:09:38 | 埋め合わせの時間差の範囲につきましては、陸上の斜面崩壊位置への地震動到達に要する時間、これP Sですね。から、斜面崩壊位置での地震の継続時間T Dの          |
| 0:09:51 | 期間範囲とすることで考えてございます。   |
| 0:09:54 | 地震動の継続時間につきましてはN o d aら、2002 から   |
| 0:09:59 | 算出される時間をのだから時間を算出するというで考えてございます。  |
| 0:10:07 | 次に評価項目に応じて、水位上昇量、垂下考慮貯留付を下回る時間が最大となる組み合わせ時間差A T M A C C Sを設定すると。                    |
| 0:10:17 | いうことで考えてございます。  |
| 0:10:19 | 9 ページ目お願いいたします。   |
| 0:10:22 | こちら組み合わせ時間の設定でございます。パラメータスタディの範囲の説明になります。   |
| 0:10:27 | 線形足し合わせから設定した組み合わせ時間の時間差T M A C C Sの  |
| 0:10:32 | ±10 秒以内を5 秒ピッチで同一波動場で、  |
| 0:10:37 | 数値シミュレーションを実施して各評価項目における最大値を確認すると。  |
| 0:10:42 | なお最大値が確認されない場合につきましては、検討時間を5 秒ピッチで拡大していきまして最大値を探すということで考えてございます。                    |
| 0:10:52 | 下の方に概念図を示してありますが赤い丸のT M A C C S。  |
| 0:10:58 | が、算出されましたら、前後5 秒10 秒と行きまして同一波動場の計算をするということで考えてございます。                                |
| 0:11:07 | 10 ページ目お願いいたします。  |
| 0:11:10 | こちらは基準津波策定の検討方針でございます。  |
| 0:11:14 | 地震に伴う津波と地震以外に要因、地震以外の要因伴う津波、またそれらの組み合わせの結果を比較しまして、地形モデルごとに、各評価項目に影響の大きい波源を基準津波と策定し、 |
| 0:11:27 | 基準津波として策定しまして、  |
| 0:11:30 | 基準津波定義位置における時刻歴発揮をお示しいたします。   |
| 0:11:34 | また基準津波の水位が、津波堆積物評価から推定される津波の水位を上回ることも、確認すると。  |
| 0:11:41 | いうことで考えてございます。  |
| 0:11:43 | 下に各波源と、検討を実施する。   |
| 0:11:48 | 4 地形と、あと評価項目については、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:11:51 | をし、下にお示ししております。  |
| 0:11:54 | 11 ページ目お願いいたします。こちら、行政機関による評価でございますが、  |
| 0:12:00 | 行政機関における津波評価につきましては必要な科学的技術的知見を基準津波策定に反映するために泊発電所周辺で評価を実施している行政機関の                 |
| 0:12:11 | 断層モデルを用いた津波の数値シミュレーションを実施しまして基準津波度との比較を行うことで考えてございます。                              |
| 0:12:20 | 検討方針に関する説明は以上になります。  |
| 0:12:23 | 次に作業スケジュールの方お願いいたします。作業スケジュールの   |
| 0:12:29 | 16 ページ目、お願いします。  |
| 0:12:35 | 変更点についてご説明いたします。まず、通しナンバーの地震による津波の 4 番 5 番につきましては、説明済みということでグレーハッチングをさせていただいております。 |
| 0:12:47 | 次に 6 番、  |
| 0:12:49 | の、   |
| 0:12:50 | 積丹半島布施沖に関する評価でございますが本日検討方針をお示しする。  |
| 0:12:56 | 次に   |
| 0:12:59 | 次に 7 月上旬について 7 月上旬に、積丹半島の結果も含めた地震に伴う津波の評価。   |
| 0:13:06 | 1、結果を示すということでここで 7 月上旬に資料提出、下旬に  |
| 0:13:14 | 検査介護、  |
| 0:13:16 | ということで法廷を修正させていただいております。   |
| 0:13:20 | 次に 7 番 8 番 9 番でございますか。   |
| 0:13:24 | ございますけども、  |
| 0:13:25 | こちらについては本日、  |
| 0:13:28 | 検討方針の説明をするということで   |
| 0:13:33 | 大手の方を修正させていただいております。   |
| 0:13:36 | 次に   |
| 0:13:39 | 17 ページ目お願いいたします。   |
| 0:13:43 | 火山影響評価のうちに、のうち 14 番と 10、14 番の敷地、及び敷地周辺のボーリング調査で確認された火山灰の層厚評価と、                     |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:13:55 | 敷地における降下火砕物の層厚評価、1016 番の選定した監視対象火山と、先行審査、                                    |
| 0:14:06 | 火山部会報告書を踏まえた監視項目ということでこれらにつきましては、  |
| 0:14:11 | 資料提出をもともと 7 月下旬だったものを 10 月上旬へ  |
| 0:14:17 | 工程を移動してございます。また説明期間につきましても 30 から 50 に変更してございます。                              |
| 0:14:26 | 次に地盤斜面の安定性でございます。こちらはもともと、前回の審査会合のときは検討中ということでハッチングしてございましたが、今回ハッチングを外しまして、  |
| 0:14:39 | まず 18 番の新設防潮てに関係しない断面の評価結果につきましては、資料の提出を 9 月上旬だったものを 11 月下旬に移動してございます。       |
| 0:14:51 | 期間についても、30 から 40 に変更してございます。   |
| 0:14:55 | 19 番の新設防潮ての形状を踏まえた、  |
| 0:14:59 | 形状構造を踏まえた新設防潮を含む断面の評価、こちらについても   |
| 0:15:05 | 法定を  |
| 0:15:09 | 6 月上旬だったものを、   |
| 0:15:12 | 2023 年 6 月上旬だったものを、6 月下旬に変更してございます。  |
| 0:15:18 | 資料の説明は以上になります。   |
| 0:15:23 | すいません。北海道電力泉でございます。今の説明、大まかな説明ではありましたが火山とですね、                                |
| 0:15:32 | 地盤斜面について、泉の方から若干補足させていただきます。   |
| 0:15:38 | 火山につきましては、まず、通し番号、17 ページの通し番号 12 番 13 番これが立地評価に関わる課題でございまして、                 |
| 0:15:50 | これまでは 6 月上旬に資料を提出するというような工程をお出ししてございました。                                     |
| 0:15:57 | これにつきましては、これまで同様ですね、伝習県さんのご指導をしっかりいただきながら、資料を精査していくという取り組みは当然やっていくんですけども、    |
| 0:16:10 | それに加えて、審査で審査が先行している、他電力さんにご協力いただきながら、  |
| 0:16:20 | 審査経験に基づくノウハウ等をご教示いただくことで、さらに資料の精査を行うことを考えてございます。具体的には我々の資料案を他社の方々にレビューいただくと。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 0:16:37 | いった取り組みを考えてございまして、これらの期間等を考慮しますと、6月上旬の資料提出が難しいということ。                       |
| 0:16:48 | になりますので、2ヶ月ほどエース提出時期をおくらせて8月上旬と。   |
| 0:16:55 | いうことに変更をさせていただいてございます。それから、その後の影響調査、影響評価火山モニタリング通し番号14から17ですけれども、          |
| 0:17:07 | 当社としては立地評価が終わってから、これらの項目についてはセットで、   |
| 0:17:12 | 説明をさせていただきたいと。   |
| 0:17:14 | 考えておりますが、一方で、他社様のレビューをいただくという取り組みも含めて継続させていただきたいと考えておりますので、                |
| 0:17:24 | その分でもともと7月上旬というふうに立地評価直後という、いう状態で紙資料提出期間を、                                 |
| 0:17:34 | 設定してございましたけれども、10月上旬に資料提出期間を変更すると、それから影響評価と火山モニタリングの分野、二つ項目に交わる跨りますので、     |
| 0:17:48 | 少し説明期間を長く取っているという状況でございます。   |
| 0:17:53 | それから地盤斜面につきましては、基準地震動の策定の審査、策定期間がですね、                                      |
| 0:18:02 | 少し後送りになってるということで   |
| 0:18:06 | 新えーとですね。   |
| 0:18:08 | もともと9月上旬に説明すると、資料を提出することによってさせていただいたんですけれども、基準地震動の策定期間を踏まえて策定後2ヶ月程度、       |
| 0:18:19 | 後に説明をするといったことで11月下旬の工程にさせていただいております。                                       |
| 0:18:26 | あと新設防潮てに関連する断面については、18ページに示している通しナンバー22番、傍聴て、                              |
| 0:18:36 | 構造成立性評価という、  |
| 0:18:39 | 項目がありますけれども、それが確認された以降の説明という順番を考えておりますのでそれに伴って、工程をすれば、若干説明、資料提出時期を変更していると。 |
| 0:18:51 | いったところでございます。私からの補足については以上でございます。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:19:10 | 規制庁谷です説明ありがとうございました。ちょっとスケジュールルールの方が思ったよりいろいろ変わってて                |
| 0:19:18 | 確認しなきゃいけないこともたくさんあるんっていうのが、今聞いててわかったんですけど、まずはちょっと順番にですね、          |
| 0:19:28 | 今日のメインというか基準津波の   |
| 0:19:31 | に関する検討方針についてという1番目の資料の方からちょっと確認をしていきたいと思います。                      |
| 0:19:39 | まずですね私の方からなんですけれども、   |
| 0:19:43 | これ今回の会合で、   |
| 0:19:47 | できる限りですね、今の検討状況がどうなってるのかっていうのが、まずは遡行から確認する、もちろん検討方針も含めてですね。       |
| 0:19:59 | そういうことができたかなというふうに考えているんですね。で、そういう意味で今の資料を見るとですね、                 |
| 0:20:09 | ちょっと今、  |
| 0:20:10 | どう、どうやってるのかっていうのが、いまいち資料見ててわからなくて、具体的に言うと、                        |
| 0:20:19 | 例えば、  |
| 0:20:20 | 通り一辺倒に4ページ以降とかに、  |
| 0:20:26 | こうやってやっていきますよっていうのが書かれてるんですけど、これって                                |
| 0:20:30 | 今までの検討をそのまま使ってるところがどこなのか、あの子、それそれからさらに何、何て言うんですかね。                |
| 0:20:40 | 時間が経ってるので、再度更新するような検討がどこなのかとかいうのがですね。                             |
| 0:20:49 | ちょっといまいちわからなくて、   |
| 0:20:53 | 例えば、  |
| 0:20:56 | 4ページで言うそうですね。   |
| 0:21:00 | 一番最初の文献調査は、   |
| 0:21:04 | これまでの説明からどう変わっていくのか、或いはもう変わらないのかとかですね、津波堆積物調査っていうのは、              |
| 0:21:14 | もう、もちろんこれ、新しい知見を取り込むっていう話これまで聞いているので、わかるしそれ書いてあるんですけど、例えば再現計算はもう、 |
| 0:21:26 | と、特にこれかここに書いてはいるけど、これまでの資料を使うっていうことなのかなというふうに思ったりするんですね。          |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:21:34 | 次のページの5ページだとかでは、阿部の簡易予測式っていうのが出てくるんですけども、これはどうこの部分がこう、                                      |
| 0:21:44 | 何て言うんですかねつけ加わるのかとかそういう、或いは  |
| 0:21:49 | これ付け加えるんですよ多分。  |
| 0:21:51 | これまでの検討結果を、どこにあってそれを使うのかとかいうのをですね。  |
| 0:21:56 | それちょっとまずわかるようにしていただきたいなっていうのを思いますけど。  |
| 0:22:02 | その辺は大丈夫ですよ名前を付け加えていただくの説明を。   |
| 0:22:11 | 北海道電力の奥寺でございます。今の趣旨のところを補足、補足といいますか、記載追加することは問題ないです。はい。                                     |
| 0:22:21 | で、今の今の状況からして4ページ5ページはどこが、   |
| 0:22:26 | これまでの説明と変わるところなんですか。  |
| 0:22:33 | 北海道電力の室田でございます。補足させていただきますけども、4ページですとまず、既往津波の文献調査についてはこれまでの、                                |
| 0:22:43 | 文献調査結果から変わらないということで考えてございます。堆積物調査については新しいものを追加すると、既往の再現計算につきましてもこれは昔の計算のままと。                |
| 0:22:56 | ということで考えてございます。で、5ページ目でございますが、  |
| 0:23:00 | 青井の簡易予測式についても、今まで説明したものに積丹半島のものを追加して、評価するというで考えてございます。で、                                    |
| 0:23:10 | 補足検討ということで数値シミュレーションを実施するこのF B I I F S中積丹につきましても、昔のものからですね評価地点が一部変わるところがございますので、            |
| 0:23:23 | そこは変わりますけども計算結果については、   |
| 0:23:26 | 変わらないと、積丹半島を新たに計算をするということで、考えてございます。  |
| 0:23:32 | 補足は以上でございます。  |
| 0:23:35 | はい規制庁タニです。はい。わかりましたその辺が判別できるようにしていただきたいのと、例えば、さっき言った文献調査も過去の説明から変わらなくていいんですよという過去の時点というのが、  |
| 0:23:49 | どの時点なのかというのが、いまちょっとわかんないですけど、変わらないで良いっていうのは何ていうんすかね。ちゃんと知見を確認し、しているんだけれども変わらないでいいという判断をされて、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:24:01 | いるってということなのかなと思いますので、その辺何で、何でそのまま使えるのかとかいうのも  |
| 0:24:09 | 考えがあるんであればちょっと入れていただけたらなというふうには思います。ちょっと続けて言いますが、あのさ、さっきの話の続きみたいなもんですけど例えば 11 ページだとか、 |
| 0:24:22 | これ、   |
| 0:24:23 | 行政機関による評価って、それは当然こういうことをするっていうのはわかるんですけども、  |
| 0:24:30 | もう本社これはされてるんじゃないかと思うんですよねデータとかも集めてね。  |
| 0:24:37 | それ、今何をと対象に集めて、ここでもだから過去の資料から更新されているのかどうなのかとか、   |
| 0:24:48 | 今、どこまで確認できているのか、どれと比較するのかとか、そういう行為、今検討している中でも、こうやってるんですよっていうのがわかるものはですね、              |
| 0:25:00 | もうどんどん入れていき、いったらいいのになんていうふうにするんですけど、それ何、何で入れてないのかとか何か理由あるんですか。                        |
| 0:25:24 | 北海道電力、奥寺でございます。現在の状況を、  |
| 0:25:30 | をご説明しますと、主に追加となる検討内容というのは北海道さんの方から最新の交換報告が出ておりますので、                                   |
| 0:25:42 | そのモデルに基づいたシミュレーション等を追加することで考えております。す、地形等が敷地の地形等がモデルが変わってございますので、                      |
| 0:25:53 | その他昔にあった検討等についても、計算のやり直しということでまとめて、それらをシミュレーションを今後実施していく予定です。                         |
| 0:26:05 | 今現在の状況というのはそういう状況なんですけれども、私が今説明したような状況を現在の状況を追加記載させていただくことといたします。                     |
| 0:26:16 | 以上です。   |
| 0:26:29 | 規制庁の名倉です。   |
| 0:26:31 | スケジュール後からってことだったんであれなんですけど、   |
| 0:26:36 | スケジュールの 16 ページとかを見ると、   |
| 0:26:39 | まず今回検討方針に関して説明期間は 1 回のヒアリングを想定していて、そのあと検討結果についても、                                     |
| 0:26:48 | 基本的には 1 回のヒアリング期間を想定していると。  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:26:51 | いうふうに解釈をしました。ということであればですね、今回の検討方針の説明っていうのは、中身の話に少し入ってもいいんじゃないかなというふうにちょっと私自身も思っていて、   |
| 0:27:05 | これまでこういうことをしていました。これに対してどういう知見、   |
| 0:27:10 | だからこれまでがどういう知見とか、どういうものを考慮してこういうことをやっていました。それに対して、今回はそれ以降の知見としてこういうものを念頭にこういう評価をしました。 |
| 0:27:22 | する予定です。もしくはしていますということ具体的に答えていただいて差分を明らかにする。それからあと差分については、どういう方針、もしくは                  |
| 0:27:33 | 具体的にもう方法とかを述べてもいいと思いますけれども、そういったところを追加することによって、おそらく結果が見える。                            |
| 0:27:43 | より結果が見えやすくなると。  |
| 0:27:45 | いうことになるので、そういう意味で、  |
| 0:27:48 | 今後の検討結果の提示を、  |
| 0:27:51 | 何て言うのかな、ある程度見越した内容をですね、少し反映していただけると、実のある方針の審議ができるんじゃないかなというふうにちょっと思います。いかがでしょうか。      |
| 0:28:11 | 北海道電力の奥寺でございます。今おっしゃった2、3アート間調整官からいただいた内容趣旨は十分によくわかりましたので、                            |
| 0:28:22 | 検討の趣旨に沿った現在の状況、   |
| 0:28:26 | これ、あと、どういう結果になりそうだ。   |
| 0:28:30 | どこ、なりそうだというと、   |
| 0:28:33 | 最終的には結果を見ないとわからない部分もあるんですけどもその辺の、我々が今、高桑カール範囲でですね具体的な記載を追記していこうかと考えております。以上です。        |
| 0:28:46 | 規制庁の名倉です。わかりました   |
| 0:28:49 | 衛藤解析の結果とか、あるその解釈をしていろいろ数字を出さなくちゃいけない定量的な検討っていうのは、これはやってみないと結果わからない部分が結構あると思います。       |
| 0:29:00 | 私が結果が見えるものと言ったのは、例えば4ページとかの、既往津波の文献調査それから津波の堆積物調査、                                    |
| 0:29:09 | 評価、こういったものに関しては、企業の評価は、これまでの評価実績をベースにして、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:29:16 | 何を追加してどういうことを検討するのかっていうことを述べれば大体方針がわかって結果も見えるだろうと。そういう意味で、定量的評価はやってみないとわかんないところあるんだけど定性的な評価に関しては、 |
| 0:29:31 | ある程度方針方法を述べれば、その見通しがえられるんじゃないかと思えますそういう意味でちょっと見通しがえられる。   |
| 0:29:39 | かもしれないという話をしました。ということでものによっては、  |
| 0:29:43 | 使い分けをしていただければと思うんですが、こういった軽重をつけていくと、大体結果は何を私たちが念頭に見ればいいのかとか、                                      |
| 0:29:54 | そういうところもう見えてくると思いますので、ちょっとここら辺は、  |
| 0:29:59 | ある一定の期間の中でできる限りの努力をしていただきたいと思えます私からは以上です。   |
| 0:30:06 | 北海道電力の奥寺でございます。わかりました。検討をさせていただきます具体的に、   |
| 0:30:14 | どの程度算層かというところあと仕分け含めてですね、定量的定性的な部分の検討させていただきます。以上です。  |
| 0:30:26 | 規制庁谷です続けて   |
| 0:30:30 | 確認したいと思えますけれども、   |
| 0:30:33 | ちょっと聞き細かい話ですけど6ページにね  |
| 0:30:40 | 日本海島縁部に想定される地震に伴う津波、  |
| 0:30:45 | これを、これを地震以外の要因に伴う津波との組み合わせの検討対象波源とするっていうことが書かれてて、   |
| 0:30:55 | 詳細は今後説明予定って書いてるんですけどこの今後っていうのが、いつのタイミングのことをイメージしてるのかっていうのをちょっと、                                   |
| 0:31:04 | 教えてください。  |
| 0:31:21 | 北海道電力の奥寺でございます。今後わかりづらくて申し訳ないです工程表で言いますところの7番、8番に8月上旬に検討結果を提出予定と書いておりますけどもこれを念頭に、                 |
| 0:31:35 | 書かせていただきました。以上です。   |
| 0:31:41 | 規制庁谷です。ってことは前の会合でも言ったんですけど、ここを何か組み合わせをする波源として、合理的な  |
| 0:31:52 | 判断があるんだったら、別にこれ前、全部必ずしもやる必要がないとかそうそういうことも何か介護でも言ってるんですけど、   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:32:01 | その辺は1回全部やってみるってということなんですか。そういったですね、方針。   |
| 0:32:08 | 何て言うんですかね、こうやりますよってというような話を、   |
| 0:32:13 | 次回の会合で、  |
| 0:32:14 | 議論できたらと、とても有意義な会合になるんじゃないのかなっていうふうには思うんですけども、まだこれは決めてないのかそれとももう全部やろうとしてるってということなのかちょっとその辺の考えを確認させてください。    |
| 0:32:36 | 北海道電力の奥寺でございます。今我々の考えているところはこの組み合わせを全部やってみようと考えてございます。以上です。  |
| 0:32:48 | わかりましたこのあれですか、これわかりました私がちょっと勘違いしててこの詳細はっていうのは、結果のことを言ってるってことなんですかその経験、この検討方針の詳細はっていうふうに僕ちょっと取ってしまったんですけども。 |
| 0:33:05 | 統計家、この詳細はての結果、   |
| 0:33:08 | わっていう意味ととっていいですか。  |
| 0:33:11 | 北海道電力の奥寺でございます表現がわかりづらく、誤解を招きそうなの申し訳ないですが、その意味でございます。以上です。   |
| 0:33:21 | はい。はい。ちょっとちょっと勘違いもあったということで、お考えはわかりました。  |
| 0:33:27 | ですすね前の会合でも言ったこととして、多分津波意識が出てこない、地震に伴う津波式が出てこないとですすね、   |
| 0:33:38 | これ、今、北海道電力は日本海島縁部に想定される。   |
| 0:33:44 | ものと組み合わせるっていう話はしていますけれども、その辺の何て言うんですかね、何か津波の評価積丹半島。  |
| 0:33:54 | 北西沖の断層とかこの辺を扱いとかが、   |
| 0:33:59 | 何て言うんですかね今回の、例えば、  |
| 0:34:04 | 今回の他んなんていう会合とかで、こうこうしますよってというような話が、  |
| 0:34:11 | 整理されるのかと、できる思ってたんですけども、その辺の整理はされないんですもうもう決め付けてるじゃないですか今、   |
| 0:34:20 | 地震以外の要因に伴う津波との組み合わせはもう日本海島縁部なんだっていうふうな話をされてるんですけども、その辺の説明って今回される予定ないんですか。                                  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:34:31 | 北海道電力の奥寺でございます。される予定がないといいますが、ちょっと資料作りがわかりづらかったかもしれないす5ページをご覧ください。             |
| 0:34:42 | こちらの方で簡易予測式で津波続いて津波高を算定するとございますけれども、この辺りの数値と、今、                                |
| 0:34:52 | 6ページで示した数値のレベル感というのは、欠カーして明らかに違うと考えてございますので、その辺りで規模感全然違うのだということを示しつつ、          |
| 0:35:07 | 先にこの海域、地震に伴う津波の説明全体のお話を、   |
| 0:35:12 | 工程上で言いますと、7月上旬に資料提出して説明させていただいて、当園分が代表になるという、説明に、                              |
| 0:35:21 | をしていこうかと考えてございました。その辺りの綿Cが今言ったようなところがわかりやすくなるように、資料に追記したいと思います。以上です。           |
| 0:35:35 | はい規制庁たんです考えられてることっていうのは何となくわかりましたこの時点で、例えば阿部の簡易予測式っていうのを1回見せておけば、              |
| 0:35:45 | 日本海島縁部が、が想定されるのがそうなるだろうっていうのが、ほぼほぼわかるっていうようなことを、資料でも、示されるっていうことですね。            |
| 0:36:00 | 北海道電力奥寺でございますそのように、この資料中でわかるように修正かけていきたいと考えました。以上です。                           |
| 0:36:10 | はい、確認できました。  |
| 0:36:16 | 規制庁佐口ですけどちょっと念のため、今のちょっとところを確認させていただきたいんですけど。                                  |
| 0:36:22 | 今5ページと、  |
| 0:36:24 | 6ページを比較ってすい言われましたけど、   |
| 0:36:27 | 基本的には、阿部の簡易予測で、  |
| 0:36:31 | 要はその日本海島縁部もやるでいいんですよっていう。  |
| 0:36:36 | つまり、5ページのものだけ阿部の簡易予測でやって、6ページの結果、例えば12メートルぐらいですってそれより下回ります。だから大丈夫ですって言われてもですね。 |
| 0:36:48 | これ、  |
| 0:36:49 | ロジックとして、もし、逆に、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |   |
|---------|---|
| 0:36:54 | 阿部の簡易予測で日本海、  |
| 0:36:56 | 縁部が例えばですよ。  |
| 0:36:59 | 例えば4メートルぐらいしか出なくて、  |
| 0:37:02 | 一方で、他のF B 2とか積丹半島とか何かわからないですけどこれが最後のパラメータスタディをやった結果が、5メートルになりますっていうと逆転しちゃうので、そこは、     |
| 0:37:15 | 大丈夫ですよ、阿部の予測式で。   |
| 0:37:18 | この日本海島縁部も含めて比較をされると、そういう理解でよろしいですよ。   |
| 0:37:25 | 北海道電力の奥寺でございます。阿部の簡易予測式のみでっていうような意味合いでもなくてですね5ページ目に数値シミュレーションを実施するとありますけれども、          |
| 0:37:38 | 阿部の予測式の図の使い方というのは海域活断層のスクリーニングかと思ってます。数字は出てくるんですけどもそれにプラスアルファですね。                     |
| 0:37:49 | 津波の数値シミュレーションの結果も補足的に示していこうかと考えてございますので、その結果でも含めて考え合わせていくと、ぷらっとホームが一緒になるのかなと考えてございます。 |
| 0:38:02 | 数値シミュレーションの結果もあわせて説明して、6ページの検討結果との比較は近くに最終的にはなろうかと考えてございます。以上です。                      |
| 0:38:12 | はい、佐口です。もちろんその最終結果を比較されるっていうのは当然そうかもしれないんですけどそれってちなみにすぐ出るもんなんですかっていう、方針として、           |
| 0:38:23 | 決めるときに、   |
| 0:38:25 | 最終的にはそうかもしれないんですけど今の段階で、  |
| 0:38:30 | もしもこれもう結果がすでに全部出てるんだったら話が早いんですけど、今そういう状況じゃないんですよ。                                     |
| 0:38:37 | もしくはもうもうこれ結果としては全部出てるんですか。  |
| 0:38:46 | 北海道電力の奥寺でございます。ちょうど遠縁ブーいろんな計算やっていて全ケースっていうところは当然、なかなか                                 |
| 0:38:56 | 概略比較では難しいと考えるので、何か代表係数を見繕ってですね、そのような同じ土台での比較ができるように、検討したいと思います。以上です。                  |
| 0:39:13 | 規制庁の名倉です。   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:39:16 | サグチの指摘の趣旨っていうのは、この5ページの二つ目の丸二つの二つ目の○両方そうですけれども、   |
| 0:39:26 | 比較の対象がある程度合っていないと考察ができない。   |
| 0:39:34 | だからそこら辺も踏まえて、トータルとして最終的にどういう比較を詳細評価も含めて、するのかっていうトータルの比較もあるかとは思いますが、最終的な判断の、慣用度としては、             |
| 0:39:49 | 正しい、簡易予測式で評価したものについては念のため簡易予測式同士で比較をして、   |
| 0:39:56 | そのオーダー間が多分重要になるのだろうと。それがスクリーニングの中で、どういうふうに作用して、つく人が押されていくのか。                                    |
| 0:40:06 | というところを私たち見なくちゃいけないんですけど、   |
| 0:40:09 | それとあわせて二つ目のポツもそうです。   |
| 0:40:12 | これ等、  |
| 0:40:14 | これをどこまでやるかなんですね、補足検討として。  |
| 0:40:18 | これらの断層に対しては、例えば基本モデルに対して、数値シミュレーションをやるのであれば、6ページの、これはばらつきを振った。                                  |
| 0:40:28 | 結果と比較しても、いまいちこう考察しにくい部分もあるので、例えば、非基本モデル同士で比較したときに、  |
| 0:40:38 | どういう関係にあるのかっていうオーダー感ですね、そこら辺の比較の対象をある程度合わせた上でのオーダー比較とそれに対する考察。                                  |
| 0:40:49 | そういったものが、おそらくスクリーニングアウト上は非常に重要だと思うので、そういったところをちゃんと意識してやってもらえませんかというのが、趣旨だと思います。                 |
| 0:41:00 | そういう趣旨でよろしいですね。   |
| 0:41:03 | はい。規制庁佐口ですけれどもすみません。補足していただいてありがとうございます。わざ私の趣旨としては、だから結局ですね、今のご説明だと、地震に伴う津波の最終結果が出ないと、結局、組み合わせの |
| 0:41:18 | 何と何を組み合わせるのかっていうのが決まらないんじゃないかと。   |
| 0:41:23 | そういう、まず見通しというのかですね目安がわかるっていうのを、阿部の間予測なら間予測で全部を比較して出すとか、   |
| 0:41:34 | そういう形で出せば、わかるんじゃないかと、そういう趣旨ですので、そこはよろしいですかね。  |
| 0:41:44 | 北海道電力の奥寺でございます。趣旨は、補足含めてよく説明いただいたので、理解できましたので、  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:41:55 | 趣旨はわかるように、資料の方修正、それと検討を進めていきたいと思<br>います。以上です。   |
| 0:42:07 | はい。佐口です。よろしくお願いします。あとちょっとこれも本当に<br>事実関係だけの確認なんですけど、2 ページ 3 ページでスケジュール、<br>これは後で         |
| 0:42:17 | 作業スケジュールの話。   |
| 0:42:19 | のところで、もうちょっと詳しく聞くかもしれないんですけど、結局で<br>すね、   |
| 0:42:25 | この 2 ページで言うところの、  |
| 0:42:27 | ②、  |
| 0:42:29 | 3 ページでも一緒なんですけど、結局地震に伴う津波って、  |
| 0:42:34 | 結局、残りは本当は積丹半島の  |
| 0:42:39 | 断層による地震の津波だけだったと思っていたんですけども、  |
| 0:42:45 | そうすると、この  |
| 0:42:47 | 要はその震源を特定しての話って、10 月にもう終わってるんですよ。   |
| 0:42:52 | 昨年の、もう当然半年以上たって、じゃあ、なんでこんな半年以上か<br>かっているんだっていうのが一つあるんですけど、それはちょっと先ほど<br>ご説明にもあったように、    |
| 0:43:04 | 地形モデルが、その後も含めて、   |
| 0:43:08 | 変わったから、   |
| 0:43:10 | だから、いろいろこう計算とかを、これまでやっていたものでは駄目<br>で、   |
| 0:43:18 | ある意味計算を全部やり直さなきゃいけないような状況になったので、  |
| 0:43:24 | なのでちょっと時間がかかっていますという理解でいいんですかね。も<br>しそうだったらちょっとそれはどこかにですね、少し書いていただいて<br>近い地形モデルの変更に伴い、  |
| 0:43:38 | 再計算とかですねステーしていただかないと、何か半年以上経ってるの<br>にまだ   |
| 0:43:44 | 何か検討しているのか。   |
| 0:43:46 | ていうふうに見えてしまうので、そこはそういう理解でいいんですか<br>ね。   |
| 0:43:53 | 北海道電力の奥寺でございます。ちょっと説明しづらいところがあるん<br>ですけれども、これまでいろいろ説明が悪かった部分もあるんですけど<br>も等、これまで登園分の検討に、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:44:07 | 我々傾注してきたところもありまして、その辺の検討のやりくり的なところがありまして、  |
| 0:44:17 | 積丹さんと大木ほか地震による津波のその他の検討っていうのは遠くになっている部分がございます。そこら辺を示したのが今回の工程、これまでも示している工程となっております。以上です。           |
| 0:44:35 | はい。佐口です。実は実際はそうかなとはちらっと思ってたんですけど、それをちょっとスケジュールのところ作業スケジュールのところでも確認しようかなと実は思ってたんですけどそうすると、          |
| 0:44:46 | 確認スケジュールの方を16ページのこの検討という、  |
| 0:44:50 | 例えばですよ、これって多分検討されていないし、  |
| 0:44:55 | 期間も実は含まれてるんじゃないでしょうかっていう、単純にそうそういうことなんですけど。  |
| 0:45:14 | 北海道電力の奥寺でございます。  |
| 0:45:19 | なかなか   |
| 0:45:20 | 説明が難しいんですけど全く念頭になくて何もしていないということではなくってですね、この先どう検討を進めていこうかと、というようなところを、                              |
| 0:45:32 | 合間を縫って、例えば方針どう決めていくとかそういう検討というのは常時行っているところですけども、実際に、   |
| 0:45:39 | じゃあその方針に基づいて、  |
| 0:45:43 | 明確に継続に手を動かす作業がずっと継続しているとかそういう意味ではないんで何考えていないわけでは、これは本当にそういうことでございます。                               |
| 0:45:55 | 説明になっておりますでしょうか。以上です。  |
| 0:45:59 | はい。規制庁佐口です。一応事実確認はできて、当然ながらその全く何もやってない状態なんて多分私もないとは思ってるので。だけど、                                     |
| 0:46:09 | やっぱり地形モデルの変更がやっぱり大きくて当然その計算をし直さなきゃいけないって言うのかなというのも、大きな   |
| 0:46:20 | 時間がかかってる要因かなと思ったんでちょっとか確認をさしていただきたいいんです。いただいたんですけど、もしそうだったらやっぱりそう、それがわかるような形でちょっと記載をしていただきたいと思います。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:46:33 | 北海道電力奥寺でございます。そのあたりの、我々がどうしていきたかというところを、はカールように記載を追記していきたいと、状況がわかるように記載を追記していきたいと思います。以上です。 |
| 0:46:54 | 規制庁谷ですはいよろしく申し上げますえっと、あとはですね私あの資料構成でちょっと思ったのが、これはできたらっていう話なんですけど、                           |
| 0:47:04 | 例えば、何ていうんすかねこれまでも検討してきたようなものを使うっていうのを、  |
| 0:47:10 | 例えば7ページの  |
| 0:47:13 | 川白がもうチャンピオンにあってこれと組み合わせるんだとかいうそういう検討の、  |
| 0:47:20 | 言葉では書かれてるんですけど、もし過去の資料で書いてるところを抜粋して例えば参考資料とかにつけていただくとなんかすごく                                 |
| 0:47:32 | 我々もわかりやすいしこれ、介護とか見る方もわかりやすいんじゃないのかなと思ってて、何かの点手間がかからない範囲で、過去こんな評価をしていますよっていう部分はですね、          |
| 0:47:45 | 何かそのまんまつくれるようなものを抜粋したらいいのになっていうふうにはちょっと思いました。   |
| 0:47:52 | これはお任せします。  |
| 0:47:55 | あとですねちょっと具体的な、ちょっと、   |
| 0:48:01 | 多分方針で大事なのがこの8ページ9ページの組み合わせの方針なんですけれども、  |
| 0:48:07 | ここちょっと細かい話まで確認したいなと思ってまして。  |
| 0:48:14 | 9ページに、  |
| 0:48:17 | 組み合わせをどうやってやっていくかっていう、  |
| 0:48:22 | 具体的にこうこんなピッチでやっていきますよというような話が入ってるんですけど、   |
| 0:48:29 | これ、   |
| 0:48:30 | 線形足し合わせで1回決めて、1回1回ピークになるようなところを決めて、そこから±10メートルさらに5±10秒さらに55秒っていうのをやっていくっていうことなんですけど。        |
| 0:48:48 | あれですよねまずは10秒やって、  |
| 0:48:52 | 最大値が確認できたらそれでやめるんでそれがされない場合は5秒ピッチ   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:48:59 | この最大値が確認されない場合っていうのがよくわかんないんですけど、   |
| 0:49:05 | これ、どういう意味になるんですか。   |
| 0:49:08 | 北海道電力の奥寺でございます。   |
| 0:49:11 | プラマイ 5 秒 10 秒というのは、すべてここはやろ挟んで 2、両側 2 点ってのはすべてやろうと思っております。そうしないと、1 点だけ挟むですとピークが明確に現れないというような意味合いでまずは 2.2. では 3 でやってみよう。 |
| 0:49:27 | ピークが出なければ、この 2.2. でピークが出なければ、どんどんどんどん拡大していくというような意味合いで書いてございます。以上です。  |
| 0:49:39 | すいません私勘違いしてますねあれですか   |
| 0:49:42 | T M A C C S っていうのから、-10 秒-5 秒マイナス、プラス 5 秒+10 秒は必ずやると。   |
| 0:49:50 | で、そっから確認されない場合はマイナス 15 秒-20 秒とやっていくっていう、そういう話ですね。   |
| 0:49:58 | 北海道電力奥寺でございます通りです。  |
| 0:50:03 | わかりました。あとはこれだからあれですかもう最初期の単位としてはもう 5 秒っていうのをもう決めてるってことで例えばこっからさらにその半分の 2.5 秒とかそこまではもう、                                  |
| 0:50:17 | 今の時点で考えていないってことなんですか、それとも、検討の場合によって検討結果によっては、或いはこっからまた細かくみたいな話も考えてるのかちょっとその辺確認させてください。                                  |
| 0:50:29 | ガイド電力の奥寺でございます。このピッチを何秒にするかというのは、いろいろと、どこまで細かくやるかというのは考えているところなんですけども、現在、今島縁部の、   |
| 0:50:42 | 津波の主要な周期というのがおおよそ半分ぐらいと見積もってございます。半分の、秒数で言いますと、   |
| 0:50:53 | 約 500 秒ということで、500 秒を 100 分の 1 ぐらい切っておくぐらいの細かさで十分、このピッチというのは細かいのではないかなと我々考えてございまして、                                      |
| 0:51:04 | それで 5 秒 5 秒を基本 5 秒で切ることで十分な検討をピークを出せるんじゃないかと考えて、このような方針といたしました。以上です。  |
| 0:51:20 | アイピース大谷ですお考えは背景があるんだなっていうのわかっ   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:51:26 | りましたんで、そうそうであればそうやって書けばいいのになと思ったのと、これってあれなんですか   |
| 0:51:33 | 今までもよく北海道電力に対して先行サイトの知見とかいう言葉を介護でいろいろ言ってきているんですけど、そういったのを見回し見渡しても、                       |
| 0:51:46 | 5秒ぐらいでやっているっていうのがまだどうだっというような、そういう判断も行われてるんでよくよくこう先行サイトの知見も見られた上でこういう判断されてるっていうことでいいですか。 |
| 0:52:04 | 北海道電力奥寺でございます。先行サイトに出ている式の論点、或いは、それ以前の   |
| 0:52:16 | シリーズ審査の実績で言いますと例えば具体的には、この秒数とはありませんけれども、実は3秒とかの実績は我々確認してございますのでそういうのも考え合わせた上で、           |
| 0:52:29 | このような、5秒ピッチっていうのは、先ほど私が申した根拠とともに、良いのではないかなと我々の判断でございます。以上です。                             |
| 0:52:44 | 規制庁タニ再確認できました。これきっとあれですよね結果が出てみて、ピークの子たち方とかいろいろそんなのも確認されるんだと思いますけどこれは今のところの確認は、          |
| 0:52:57 | できました。   |
| 0:53:00 | 規制庁の名倉です。  |
| 0:53:03 | 日本海島縁部の津波の葉系の考察というものは、固有周期とかそういったものを分解をした形での支配的な周期対何かっていうことの分析がされてるって話は聞いたんですけど。         |
| 0:53:16 | それ以上にちょっと重要なのは今回組み合わせる斜面崩壊が陸上部にあるので、美浜もちょっと非常に悩んだんですけど、あれも結局陸上のう地すべり、                    |
| 0:53:29 | 特の組み合わせで、場所と等、その崩壊規模とかそういったものを組み合わせたときに、   |
| 0:53:37 | 非常にピーキーなケースが出てきてしまってそれでおそらく3秒ぐらいにちょっと細かく細分化したっていうこともあります。                                |
| 0:53:45 | 従いましてちょっと  |
| 0:53:47 | 日本海島縁部能は形の分析、も重要ですけども、陸上の斜面崩壊のところも少し分析をちゃんとした上で、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:53:58 | 5秒っていうものについて、これぐらいで網かけをすれば初期の網掛けとしてはこれぐらいでいいということであれば、何ていうかな、妥当性の                               |
| 0:54:10 | 検証というか確認というかそういうものをした内容を、今後提示していただければと思います。   |
| 0:54:18 | 場合によってはちょっとこれ、陸上地すべりの方のは形が非常に近いと。   |
| 0:54:27 | 伝播過程がほとんどせ1000回になりますので、そういう意味で少しピーキーな組み合わせになる可能性もありますのでその場合はちょっとどうするかってのをよく考えていただければと思います。以上です。 |
| 0:54:47 | 北海道電力奥寺でございます。わかりました陸上の方もあわせて分析の上この5秒の、我々なりの妥当性を提示していきたいと。                                      |
| 0:55:01 | 考えます。以上です。  |
| 0:55:06 | 江藤タニですけど続けてですね。   |
| 0:55:09 | これって、   |
| 0:55:11 | 多分、   |
| 0:55:14 | 今、説明に抜けてるのかな  |
| 0:55:18 | どこで、ここ、これを評価するんですかえっと、もう評価知見としてるところ全部でこの  |
| 0:55:29 | 時間差を全部網羅的にやっていくっていう考えなのかっていうのが、   |
| 0:55:35 | ちょっと資料見ててわかんないんですけど。  |
| 0:55:41 | 北海道電力の室田でございます。現状の考え方としては、例えば取水口3号の取水口で、ハケ重ねる時は3号の取水口位置で、                                       |
| 0:55:51 | 線形の重ね合わせをしようと。データ、敷地の最大ケースであれば敷地の最大地点で重ねられれば重ねますし、  |
| 0:56:02 | 重ねることができなければちょっと離れた位置で重ねるとか、そのようなことで考えてます。以上です。   |
| 0:56:15 | このあれですか、7ページの評価項目って書いてるこの地点全部、全部全地点で、   |
| 0:56:23 | ここの評価項目っていうのはですね、   |
| 0:56:27 | ここの1、1個の1個の矢羽根につき1ヶ所の評価地点で評価していくっていうふうに理解していいんですか。  |
| 0:56:38 | 取水口に間取水口放水工とかですね、時間についてはそのような考えです、防潮底の前面につきましては、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |   |
|---------|---|
| 0:56:47 | 桃園部の最大地点とあと、川白の地すべりの最大地点二つございますのでずれんと思っておりますので、そのまま、二つ比較した上で時間差を出すようなことで考えてます。以上です。 |
| 0:57:05 | 規制庁谷です。はい。わかりましたこれつまりこの前なんか 20 波源って言ってたんすけど。  |
| 0:57:13 | 20 波源掛ける、この評価地点の、ここの 2g、6、7、7 項目 7 地点、  |
| 0:57:22 | 地点でいうとおかしいのかなっていう、掛け算の結果を、今から見ていこうという、  |
| 0:57:30 | 説明って考えていいですか。   |
| 0:57:39 | 北海道電力の室田です各地形で最大な、267 地点ありますので 728 を重ねる。  |
| 0:57:48 | プラス後、   |
| 0:57:50 | 包丁で前面についてはもう 1 点ずつ追加というようなことで考えてます。以上です。  |
| 0:58:09 | 規制庁谷です。ちょっとですね何か、   |
| 0:58:13 | もしその辺ははっきりしてるんだったら、これ何ケース、ここで何ケースここで何ケースなんかちょっと、                                    |
| 0:58:19 | わかりやすいこう、ここだけ検討やるんだよっていうのを、   |
| 0:58:25 | みたいな、というのは思いますけど、何か表とかで整理できるんですよくほら   |
| 0:58:34 | パラスター何ケースやりましたとかいう先行サイトとかでは、そのケース数っていうと、こう出してると思うんですけどそういったのを参考に、                   |
| 0:58:44 | どどれぐらいの作業量なのかをちょっと確認したいっていう点で、できたら整理していただけたらと思います。                                  |
| 0:58:53 | カイダ電力の室田です。どう、どの時点でどういった重ね合わせをするかとかですね係数がどの程度になるかというようなことがわかるように資料を修正したいと思います。以上です。 |
| 0:59:15 | 規制庁佐口です。ちょっと風圧及びをしていただきたいんですけど、以前聞いてたのは 6 ページにある中で、ケースとしては、これ多分 20 ケースっていうお話があって、   |
| 0:59:27 | その辺りが波源との関係で多分、下限としては、値違う波源ですね、波源としては 7、7 波源かな。                                     |
| 0:59:37 | あって、  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:59:38 | もっとももっともっとありましたっけごめんなさい   |
| 0:59:42 | んで、単純に考えれば、それをモデルが四つあるんで、   |
| 0:59:48 | 7時28ケースになるんですけど多分それって、いろいろ重なってる部分もあるんで、それを差っ引いてやると、20だったかな。           |
| 0:59:58 | ていう、多分御説明   |
| 1:00:00 | かなと私は理解していたんですけど、だから結局、その20%減、  |
| 1:00:07 | について、   |
| 1:00:09 | 結局やればいいのかなんて思ってたんですけどそういうわけじゃないんですかね、ちょっとそこを確認させてください。                |
| 1:00:23 | 北海道電力奥寺でございますが、この6ページ提示している6ページで言いますと、同じ波源でもですね、市によっては形が異なってきますのでそこで、 |
| 1:00:34 | どこの時間でピークが出るってのは変わってくると考えてございます。なので、                                  |
| 1:00:38 | 簡単に言いますと、区分の縦軸、7ヶ所、   |
| 1:00:44 | 掛ける地形モデルによっても、はっきり違ってくる部分がございますので掛ける4で、28に関して、7、                      |
| 1:00:53 | 9ページに示しているような検討を行っていきたいと、8ページ9ページに、                                   |
| 1:01:00 | 示している検討を行っていきたいとそういうことでございます。以上です。                                    |
| 1:01:08 | はい。サグチですわかりました。なので最大限やるという、応じているという、今説明だったと思いますので、その点についてはわかりました。     |
| 1:01:30 | 規制庁谷です。ちょっと何かちらっとさっき説明ありましたけど、  |
| 1:01:35 | 防潮て前面ってごめん貼ってるのに対して、どうやるって言ってましたっけ、これって。                              |
| 1:01:43 | 重ね合わせ時間が変われば、何ていうんすかね、その時々でピークが出る。                                    |
| 1:01:49 | ところが違うんですけど、  |
| 1:01:51 | 年々、毎回毎回10秒ずらしたのを面で見えたりして、   |
| 1:01:57 | それで判断していくんですか。  |
| 1:02:05 | 北海道電力の室田でございます。ちょっと回答になってるかどうかわからないですが、ある防潮て前面の範囲で最大なる地点で、            |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:02:14 | 出てきた島縁部の葉系と、   |
| 1:02:18 | 川白のハケをずらして、  |
| 1:02:20 | 行って、最大のピーク値を探すと。   |
| 1:02:23 | いう手順でございますけども回答になってますでしょうか。  |
| 1:02:27 | 規制庁谷沢わかりましたあれですねだからピークが出てるところがもう決まってるからそこで見るとだっという話ですね、これって、重ね合わせたら別のところでピークが出るとかそそういうことはじゃないだろうという、 |
| 1:02:44 | 考えていい、いいんですかね。   |
| 1:02:53 | はい。北海道電力奥寺でございます。応援分が明らかに大きい地震の津波だと考えておりましたして遡行のP E E Kを場所とともに、                                      |
| 1:03:05 | 最大値が出る部分っていうのを特定しておりますのでそこに着目して検討を進めていこうと考えてございます。以上です。  |
| 1:03:13 | はい。お考えはわかりました。だから、   |
| 1:03:18 | やっぱり、はい。今のところそうであって、その辺の説明私もちょっと考えないとなんか思いつきで言ってるところがあるので、   |
| 1:03:26 | あれなんですけどそれがここ変わらないのかとかいうのもちょっと考えておいてもらって5日、介護でも聞くのかもしれないけど   |
| 1:03:36 | ちょっとその辺私整理今できてないので気になっておりますのでお願いします。   |
| 1:03:46 | 北海道電力の室田です。今谷さんのご指摘の趣旨わかりました。ちょっとこちらでも記載の方、検討いたします以上です。  |
| 1:04:19 | 規制庁の杉野です。  |
| 1:04:21 | 今の、  |
| 1:04:23 | 7ページの説明聞いてたんですけども、   |
| 1:04:28 | 地震以外の要因伴う津波でし。   |
| 1:04:33 | 矢印の下の方の箱書きの最初に書いてるんですけど、   |
| 1:04:38 | 重ね合わせる対象は、   |
| 1:04:41 | 陸上の斜面崩壊で、灯火はしらのものっていうふうになってるんですけど、   |
| 1:04:52 | 重ね合わせをするときに、   |
| 1:04:57 | 最大値が出てるもの同士であれば、   |
| 1:05:02 | これでいいんだと思うんですけど、   |
| 1:05:05 | 最大値が出てないところの時間で、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:05:10 | 重ね合わせようとする。   |
| 1:05:12 | 本当にこれだけでいいのかっていうのを、少し考えといた方がいいんじゃないかなと思います。                         |
| 1:05:20 | いかがでしょうか。   |
| 1:05:28 | 北海道電力の奥寺でございます。ちょっと   |
| 1:05:33 | 答えになってるかですけども実際ドイツは道場ですね、検討していくときに、                                 |
| 1:05:40 | ピークをとらえていない可能性があるということで、9ページGの検討を基本に、ピークが出なければどんどん広げてピークを探し出すと。     |
| 1:05:52 | というようなことを考えておりますので、まずは、今言った線形重ね合わせというようなこれまでの先行サイトでやられているような手順を踏んだ。 |
| 1:06:03 | 上で、そこを起点にしてドイツハードは道場で、実際にピークを探していくというような手順を不毛と考えておりますけれども、          |
| 1:06:11 | 趣旨合ってますでしょうか。   |
| 1:06:19 | でも、もう少し話すると、  |
| 1:06:24 | さっきの重ね合わせる時間の説明いただいたじゃないですか。  |
| 1:06:29 | このTDの時間の中に、   |
| 1:06:36 | その対象とする地すべりだったりの、   |
| 1:06:41 | ピークが入ってくるなら、  |
| 1:06:43 | それはそれで全部の   |
| 1:06:47 | 地すべりの結果が、   |
| 1:06:50 | この時間の中にピークが入ってくるならいいんですけど、  |
| 1:06:55 | そうでない時間体のところが対象になると。  |
| 1:07:00 | その決めた時間の中でのピーク同士を、最大値同士を比較して対象を決めるっていうことが、                          |
| 1:07:07 | きっと必要になってくると思うので、   |
| 1:07:10 | そういったところの、  |
| 1:07:14 | 配慮も   |
| 1:07:15 | していただけたらと思うんですけど。   |
| 1:07:27 | 北海道電力の奥寺でございますけれども、この   |
| 1:07:32 | TD TsからTsプラスTDの間でピークを探すという、まずその基本的な考え方というのは、                        |
| 1:07:42 | 船幸祭と我々も勉強しているつもりですけども、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:07:48 | 考え方、我々、   |
| 1:07:51 | 合っているのかなと考えておりますけれども、   |
| 1:07:55 | すいません、その基準を見たいかなと。  |
| 1:08:01 | 規制庁サグチですけど、もちょっとかみ砕いて、言うのですね、ちょっと                                   |
| 1:08:08 | 要は、例えば今だったら、日本海島縁部と、それから川下の地すべりって組み合わせをやっていくとなっておりますけど、これを組み合わせる際に、 |
| 1:08:19 | 例えば、  |
| 1:08:21 | 日本海島縁部の最大水位となるようなところと、かわしらの最大水位なるようなところが重なりますか。                     |
| 1:08:32 | 重なりませんかというそういう確認なんですよ。  |
| 1:08:43 | それ、それで  |
| 1:08:45 | 例えば、日本海島縁部の最大水位を出すところと、そもそも貸し買わしらの地すべりが重ならないのであれば、川白以外のものを対象として、    |
| 1:08:58 | この日本海島縁部の最大水位を叩き出すようなところと、  |
| 1:09:04 | 加算重なり合うような、何か対象というものを選定する必要はあるんですかないんですかというそういう、                    |
| 1:09:14 | 確認だと私は理解したんですけど、その辺り、理解   |
| 1:09:19 | できました。  |
| 1:09:38 | 北海道電力の奥寺でございます。   |
| 1:09:41 | 川白の津波規模っていうのは明らかに他の要因より大きいかなとは考えているんですけどもちょっとその辺の、具体的に今、            |
| 1:09:52 | して手元でできていないところがありますのでそれを整理して検討したい、整理していきたいと思います。以上です。               |
| 1:10:04 | はい。佐藤。  |
| 1:10:06 | 佐口ですけども、ほぼじゃもうすいませんもう一度確認ですけども、                                     |
| 1:10:12 | 日本海島縁部の最大水位を叩き出すところと、   |
| 1:10:17 | 柱の  |
| 1:10:19 | 最大水なりを叩き出すところが、時間的に重なり合うものですか。そう、そうじゃないですかっていうのをちょっと確認させてください。      |
| 1:10:31 | 北海道電力の奥寺です今ちょっとお答えすることが、手元にデータ持ち合わせてないんで確認することができません。               |
| 1:10:40 | 葉系は形の上での場所という意味ですよ。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:10:46 | はい。ハケは形ですこれは別に線形の足し合わせでも何でもよくって、まずは当然線形で確認できればいいんですけど、そういうことなんですけどあそこはなんか、これこれまでの、 |
| 1:11:00 | 検討も含めて、特に確認とかされてないんですけど。   |
| 1:11:13 | 北海道電力の奥寺です。これまでそういう観点で検討したことはないです。今8ページと98ページに示したような考え方で整理はこれまでもやっておりますけれども、       |
| 1:11:28 | 今言ったこの範囲外の話っていうのはTBの範囲外の話っていうのを検討したことがございます。何ですけど、NTTはこれでいいんですけど、こういった検討で河瀬らが、     |
| 1:11:39 | 当園分と重なるから、河白尾を選んでたっていうふうな資料だったんじゃないんですか。   |
| 1:11:48 | ていうのを、   |
| 1:11:50 | だからちょっとですね過去に説明してた資料とかもちょっとつけていただいて、それぞれには高頭が選ばれる弓みたいなのもちゃんと書いてるんじゃないかと思うんですけども。   |
| 1:12:02 | それが足りないんだったら今後論点になるのかなっていうふうに思います。要するに、  |
| 1:12:08 | 重ならないけど、   |
| 1:12:11 | 時間、今のやり方でやってですよ、今の野田の振幅包絡性の時間差を考えたときに、   |
| 1:12:19 | 図、全然重ならないけど大きな津波と重ねるよりも、ちょっとそれよりは小さな津波だけど、しっかりこうピークが重なるんだっていう、                     |
| 1:12:30 | 波源と組み合わせるのが、それはそれで適切なんじゃないのかっていう、ただそれだけの話なんですね。                                    |
| 1:12:36 | なので、   |
| 1:12:39 | ちゃんとその辺も説明できるようにですね。   |
| 1:12:42 | 資料加えていただけたらと思います   |
| 1:12:44 | 資料加えないんだったら今後、きっとそれが論点になるって思って、  |
| 1:13:00 | 北海道電力奥寺でございます。確認をして整理いたします。  |
| 1:14:04 | すいません。規制庁のミチグチです。  |
| 1:14:07 | すいません今ちょっと話したまた違うんですけども、5ページの海域活断層に、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:14:12 | 想定される地震津波に伴う津波のところについてちょっとお伺いしたいんですけれども、今、敷地周辺で活断層の分布、  |
| 1:14:22 | 確認されてると思うんですが、最近いろんな報告書だったり、論文畑   |
| 1:14:29 | とかが出してる論文とかで、この辺で、  |
| 1:14:33 | いろんな活断層の想定をされているんですが、そういうものについても確認っていうのはされているんでしょうか。  |
| 1:14:45 | 北海道電力の奥寺でございます。   |
| 1:14:48 | 我々なりに確認しているところ、公的機関に近いかと思うんですけど日本海プロジェクトとかで成果が出てるかなど。そういったものは把握しておりますので、  |
| 1:15:00 | 今私個人的な考えでいいますと、   |
| 1:15:08 | 3 ページ目ですね 3 ページ目で言うところの、  |
| 1:15:12 | ⑥の行政機関による評価とかその辺りで、同じような、1、位置付けかなと考えておりますので、チェックしていきたいなと考えてございます。   |
| 1:15:23 | 以上です。   |
| 1:15:51 | 規制庁谷です  |
| 1:15:54 | えっと、今の話ですけど行政機関による評価というのがだからどんなのを見ているのかっていうのをですね、ちょっと、まずは整理していただきたいし、今ちらっと S a t a k e っていう話が出たのは、日本海プロジェクトちょっとそのあとに、 |
| 1:16:08 | 今年の春ぐらいに論文も出てるとかですね、最新知見の話もちゃんと見といてくださいよっていう、そういう趣旨なので、   |
| 1:16:18 | それ伝わりましたか。  |
| 1:16:21 | 北海道電力奥寺でございます最新知見をチェックするという趣旨は、すいません伝わっております。   |
| 1:16:29 | という意図だということは理解してございます。それと行政機関による評価的に言いますと今までも我々示させていただいてんですけど国交省 2014 とか、   |
| 1:16:39 | 北海道による最新のもの、2014 かなと思っておりますけれども、あと秋田県の検討をこれまでやってきてございますのでそれーに最新のものを付け加えていくような、  |
| 1:16:52 | 必要であれば付け加えていくようなイメージで先ほど私語っていたしました以上です。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:17:02 | はい、お願いします。   |
| 1:17:16 | 規制庁谷です。  |
| 1:17:19 | ちょっとですね  |
| 1:17:22 | いろいろちょっと、資料化できたらっていう話をいろいろもしましたけど、これ                                   |
| 1:17:29 | 多分会合をあんまり遅くしない方がよくなって方針の話なのですね。ただ、それで24日                               |
| 1:17:36 | か24でしたっけ。  |
| 1:17:39 | 24以降とかを考えてますので、ちょっとそれに合わせるにはどういこう工程で、どういうものを取り入れていったらいいのかっていうのはちょっと確認。 |
| 1:17:50 | 検討いただけたらと思います。で、   |
| 1:17:56 | 防止の方はちょっとここでこれぐらいにしましてスケジュールの方ですね、こっちを。                                |
| 1:18:03 | 確認していきたいと思います。   |
| 1:18:13 | 松谷です。タニからですけど、これなんかすごく気になったのが先ほどの説明で、僕は火山の方が大分遅れてるっていう説明を今聞いて、一応理由、    |
| 1:18:26 | についても泉さんの方から、  |
| 1:18:29 | 何か、  |
| 1:18:30 | 聞いたんのは聞いたんですけども、   |
| 1:18:34 | これは何かクリティカルパスではないんだってというようなこともあろうかと思うんですけど。                            |
| 1:18:40 | ちょっとそもそも大分遅れてしまっ。  |
| 1:18:44 | ていうことが気にはなあって、   |
| 1:18:47 | これ。  |
| 1:18:48 | また、他電力のレビューとかいう話も出てきましたけど、   |
| 1:18:53 | 他電力って、具体的にもし差し支えなければなど、どの辺り小1社とか、                                      |
| 1:19:00 | なのかそれとももっとすごいっぱいなのかとかいうのを雰囲気があれば、                                      |
| 1:19:07 | 今聞きたいんですけど、答えられる範囲で、   |
| 1:19:13 | はい。北海道電力泉でございます。先行した電力さんにつきましては今、                                      |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 1:19:20 | 3社ほど関西さん、四国さん、九州さんを考えておりました、そういった                                      |
| 1:19:30 | 会社さんにレビューをいただくということを考えております。以上です。                                      |
| 1:19:37 | 規制庁谷です。そのレビューをやってやると、  |
| 1:19:42 | レビューが出たら、  |
| 1:19:44 | 何ていうんですかねこれレビューが出たら例えばその対応みたいなのがまだかかるのか。                               |
| 1:19:50 | レビューDBをやって、  |
| 1:19:54 | その対応もある程度もう余裕を見て、今の工程になっているのかっていうその辺のちょっと事実関係を確認させてください。               |
| 1:20:06 | 北海道電力神イヅミでございます。観点といたしましては資料のわかりやすさとか、ロジック構成の大きなところですかそういったところ、        |
| 1:20:17 | 2Aで考えております。今お示ししてる工程については、そういったレビューをいただいているいろいろなご意見があったとしてもその修正期間も含めて、 |
| 1:20:29 | 実現できるような工程を引いているつもりでございます。以上です。  |
| 1:20:42 | うん。はい。お考えを超えました。これ、もうだから、  |
| 1:20:47 | あれですか。   |
| 1:20:49 | そもそもそろそろ資料できるはずだったところなんで、  |
| 1:20:53 | もうレビューみたいなのはもう進めてるっていうことなんですかね。  |
| 1:21:02 | はい。北海道電力泉でございます。今現実的には最終の修正等々を行っております、今後です、レビュー、                       |
| 1:21:12 | 等を進めていきたいなというふうに思ってます。まだ、そういった行為には入っておりません。                            |
| 1:21:19 | はい、井谷です。状況確認できました。   |
| 1:21:29 | はい。規制庁佐口ですけども、ちょっとのに関連してなんですけど、  |
| 1:21:35 | 少なくとも今の資料だと、全然それって見えなくて、特に   |
| 1:21:44 | 改定内容のところではもう完全に6月上旬から8月上旬に変更したっていう、いうだけで、                              |
| 1:21:52 | その理由が全くわかんないですし、いわゆるだからと、結局通し番号で言うと1023万、10、12とか13番なんで、                |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:22:02 | この6ページで見ると、もう作業完了作業スケジュールに沿って対応を進めていくって二つもそうなるだけなので、なんでこんなに伸びるのか、少なくとも今資料上からわからないので、 |
| 1:22:16 | 補足で、   |
| 1:22:17 | 説明されたことを、例えば作業は完了完了と完了も多分これしてないのかもしれないんですけど、   |
| 1:22:24 | それに加えて   |
| 1:22:28 | 他の事業者とのそのレビューを   |
| 1:22:32 | していくとかってそういう、何かここに、作業状況のところに入れていただいた方が、多分、   |
| 1:22:40 | わかるのかなと今の少なくとも資料じゃ一切多分それがわからないので、  |
| 1:22:45 | そこは、   |
| 1:22:46 | 書いてないですよ少なくとも、   |
| 1:22:49 | 北海道電力泉でございます。具体的に各項目の作業状況というところが、記載がありますけれどもそこに適切な表現ですね、                             |
| 1:22:59 | 盛り込む、追記する方向で修正したいと思います。以上です。   |
| 1:23:17 | 規制庁谷ですけど、火山のところ関連してなんですけど、例えばね今のこのレビュー。  |
| 1:23:23 | だとかをやってる間に1回   |
| 1:23:27 | なんていうんですかね津波とか、今津波でやってるような検討方針みたいな。  |
| 1:23:34 | ことを説明を、  |
| 1:23:36 | するようなつもりはないですか。場合によってはそういうことを我々求めるかもしれないんですけども、                                      |
| 1:23:45 | その辺、レビューが決まらないと、   |
| 1:23:49 | 到底検討方針みたいなのは言えないのかとか、その辺の考えをちょっと。  |
| 1:23:56 | 確認させてください。   |
| 1:24:02 | 北海道電力和泉でございます。今、我々まずは立地評価をですね3月にヒアリングいただいたコメント等も踏まえて、                                |
| 1:24:12 | 或いは3月31日の審査会合で言われたこと等も踏まえ、肉付け等々を行っております。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:24:20 | 立地評価をまず説明し、するというのが、まず既定路線だと考えておりましてこれ、それが決まらないと、                                     |
| 1:24:27 | 影響評価、モニタリングの明確な方針も定まってこないといったように考えてございますので、我々としては今谷さんがおっしゃったような方針だけを説明するという事は考えておらず、 |
| 1:24:39 | まず立地評価を取りまとめて、しっかりし、精査した資料を、しかるべき時期に説明するという考えでおります。以上です。                             |
| 1:25:07 | 規制庁谷ですけど、あとね何かせ今、今聞いている説明となんか評価すごくあるんじゃないのかと思うのが、                                    |
| 1:25:14 | 今ずっと立地評価ってのが説明機関っていうふうになってますよね。これって、実際は検討したりとか御社の方で、何て言うんですかね資料を、                    |
| 1:25:27 | 前のものからここ変えている。   |
| 1:25:30 | で作成しを敷いてるんですよね。で、ちょっとこの説明期間というのがあってないなっていうふうに思うんですけど。                                |
| 1:25:37 | どうですかね。  |
| 1:25:40 | 北海道電力泉でございます。この説明機関立地評価の部分がちょっと長目だというところ、沖されてることだと思うんですけども、                          |
| 1:25:50 | 実態としてはですね3月に一度ヒアリング、立地評価についてヒアリングで説明させていただいているので、その期間も含めて、書かさせていただいてると。              |
| 1:26:02 | いうところがわかるんですよ。はい。わかるんですよ。だけど、  |
| 1:26:06 | これはもはやもう説明期間っていうようなものじゃなくって、   |
| 1:26:11 | 資料を収集したりとかね、資料作成をしたりとか、そういうことをやっける期間なんじゃないんですかっていうのを私言いたいんです。はい。北海道電力。               |
| 1:26:21 | イズミでございます。実態としてはその通りでございますので、少し表現等を見直す方向でちょっと考えたいと思います。                              |
| 1:26:41 | 杉さん。   |
| 1:26:43 | 電力がヤブですけども、今ご説明申し上げた、ちょっと火山の、特に立地評価を説明しなきゃならないんですが立地評価の対応については、                      |
| 1:26:55 | ちょっとイレギュラーな対応になってるということは我々も認識をしております、少し2ヶ月ほど資料提出を                                    |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:27:05 | 繰り延べたっていうことに関しましては大変申し訳なく思っておりますが、   |
| 1:27:10 | 昨年の審査会合それから3月のヒアリングを踏まえてですね、   |
| 1:27:18 | 規制庁さんの方からいろいろご指摘をいただいた内容とか、それ以外、<br>いろんなところで北電の方の対応がというようなことを、                             |
| 1:27:30 | 言われていて、我々社内もそうですし社外からもですねいろいろなちよ<br>っと反響がございましてここはしっかりとですねもう後がないんだから<br>しっかりと対応しなきゃ駄目だと。   |
| 1:27:43 | いう形で今考えてございます。それで、   |
| 1:27:47 | 電力代ということでご支援をいただくという方向で話を進めておりまし<br>て先ほど泉からご説明、  |
| 1:27:56 | 差し上げましたように火山を評価をしてですね、   |
| 1:28:01 | 許可をいただいている先行サイトさんのノウハウとか、  |
| 1:28:07 | 地形に関するリソースをちょっとお借りしてですね、しっかり我々の資<br>料を再度精査して、  |
| 1:28:13 | しっかりしたものを作ってお示しするのが  |
| 1:28:17 | 時間がかかりますけど効率的だろうというちょっと判断をさせていただ<br>きましたんでここについては、申し訳ございませんがよろしくお願いま<br>したいと考えてございます。以上です。 |
| 1:28:33 | 規制庁の名倉です。  |
| 1:28:37 | うん。  |
| 1:28:38 | 資料提出とか資料作成資料提出。  |
| 1:28:42 | それからあと回御説明のところのスケジュールが、  |
| 1:28:46 | 遅れたことんに対しての実情というかそういうものは今藪さんから補足<br>的に説明があったんですけども、要は、これを見る。                               |
| 1:28:57 | 一般公衆の方々が、どうしてこういうふうにスケジュールが遅れて、  |
| 1:29:04 | 今回遅れたのかということの、   |
| 1:29:07 | やはり理由というか大義名分ですかね。   |
| 1:29:11 | そこのところはちゃんと言い切っていたきたいっていうのがまず1点<br>あります。   |
| 1:29:15 | ですから今資料上は、単にスケジュール変更ということで、あまり理由<br>書いてないんだけど、作業が遅れているわけではないということであ<br>れば、                 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:29:28 | よりその説明性信頼性を上げるための取り組みを追加したってことであれば、ちゃんとその旨言い切った上で理由を挙げていただきたいと思います。             |
| 1:29:37 | それがまず1点と、あと、  |
| 1:29:42 | 17ページの立地評価のところの、  |
| 1:29:45 | 記載に関しては、確かに1回ヒアリング資料提出いただいてヒアリングを開始したのは確かにそうなので、                                |
| 1:29:53 | 説明期間というのはいまもしかしたらちゃんと記載しておいた方がいいのは、少なくとも3月31日までは説明期間になっていたと。                    |
| 1:30:03 | ただし3月31日の会合をやることによって、   |
| 1:30:07 | 検討が必要になったと、ということなので、ちょっとあの火山のところはあまり検討期間、資料作成の期間と違って明示的に書いてないんですけども、            |
| 1:30:16 | 検討期間少なくとも立地評価に関しては、3月31日の会合以降4月の頭から検討期間になっていて、                                  |
| 1:30:25 | それに対して、検討と資料作成が同時に進んでいて、さらにこのところが少し遅れが出たということに関しては、これは遅れというよりも、                 |
| 1:30:37 | 他社のレビュー、  |
| 1:30:40 | より内容の確度を上げるとか、信頼性説明性の向上の観点で、  |
| 1:30:47 | いろいろと取り組みを追加したので遅れますということであればその旨、ちゃんと明らかにしていただきたいということであると、影響評価とか火山モニタリングに関しても、 |
| 1:30:59 | いつから検討を開始して、資料作成等行うかっていうことについても、もう少しちょっと明確化していただいて、                             |
| 1:31:10 | これが立地評価のに従属的な部分であるとする、そっからの繋がり  |
| 1:31:20 | で、<br>どういうスケジュールになるのかっていうところが明確になった方がいいと思いますので、関連性ですね、そういう意味でちょっとここら辺の          |
| 1:31:30 | 記載は適宜修正をいただきたいと思います。  |
| 1:31:34 | 以上です。   |
| 1:31:37 | 北海道電力様でございます。はい。今名倉さんのコメントを了解いたしましたので、  |
| 1:31:46 | 特に、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:31:47 | 多分、前の方の6ページとか7ページとかその辺りでの作業状況とかに<br>ですね、その旨をしっかりと記載して、  |
| 1:31:55 | あと、17ページの工程も、検討期間なり、資料作成という形で、  |
| 1:32:02 | 見直してですね、ご提示したいと思います以上です。  |
| 1:32:12 | はい、規制庁たんですけど、続いて、あとこれ確認なんですけれども、  |
| 1:32:18 | こういった検討期間、検討してる間にも、火山に関するこういった活動<br>履歴の知見だとかっていうのがどんどん、どんどんっていう、どんど<br>んっていうのが、ちょっと程度はあれですけど、 |
| 1:32:31 | 新しい知見とかも出ていってるっていうん中にあると思うんですね。そ<br>ういったものもちゃんとチェックして、取り入れることは、                               |
| 1:32:41 | それ以降も、前回の会合以降も、どんどん取り入れていってるこの今の<br>機関も、そういったこともちゃんと取り入れてるっていう理解でいいで<br>すか例えば、                |
| 1:32:50 | 緑川カルデラの小知見だとかそういったことも、何か最近今年、今年度<br>になって出てるような、   |
| 1:32:59 | ところもあると思うので、そういった知見は、   |
| 1:33:03 | 常々更新されているって、  |
| 1:33:06 | いう理解でいいですか。   |
| 1:33:08 | はい。北海道電力イズミ支えます。基本的な姿勢として、最新のやつを<br>取り入れるという姿勢でいろいろ、  |
| 1:33:17 | 取り入れてございます。   |
| 1:33:19 | 例えば今お話のあった新堀川火山の、   |
| 1:33:24 | カルデラ形成期とかいう話に、かつ履歴につきましては、  |
| 1:33:30 | 3月の雑誌火山に掲載されている論文んがありますので、  |
| 1:33:36 | 当然そういった最新知見を踏まえて火山の履歴評価等を少し更新するで<br>すとかそういった取り組みが必要だと考えておりました資料作成の一環<br>として、                  |
| 1:33:49 | そのようなことをやっております。以上です。   |
| 1:33:55 | はい、状況確認できました。   |
| 1:34:18 | 規制庁の名倉です。   |
| 1:34:21 | あとちょっと気になったのは18ページ  |
| 1:34:25 | 施設側の耐震設計方針第1波設計方針それから、  |
| 1:34:30 | 個別項目として挙げられている防潮てに関してですけども、   |
| 1:34:35 | この修正っていうのは、   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:34:38 | これ、今回す。  |
| 1:34:41 | 地震津波側以外の施設側のところのスケジュールまで、  |
| 1:34:46 | 今回変更するという事なんですけどこれって、  |
| 1:35:02 | うん。  |
| 1:35:04 | 今のところこれって面談で説明していて、会合上はまだ説明していない<br>実行ですよ。   |
| 1:35:12 | ということで少し地震津波のこれ介護のスケジュールを審議する場<br>合は、多分山中委員とか、   |
| 1:35:20 | 一緒にいるわけではないので、   |
| 1:35:22 | そういう意味でこれについては検討中と数、しなくてもいいですけれ<br>ども、   |
| 1:35:28 | 何て言うのかな、あくまでもこれ、地震津波側で説明する内容として<br>はちょっとこれ位置付けを分けた方がいいんじゃないかなというちょっ<br>と感触ですがいかがでしょうか。 |
| 1:35:51 | 北海道電力奥寺でございます。   |
| 1:35:55 | おっしゃる通りですので、地震津波側の審査、  |
| 1:36:01 | 項目と合致するように、検討中なり、位置付けを、  |
| 1:36:07 | するなりということを社内調査、位置付けを明記するとか、どうい<br>うやり方が今私答えられないんですけれども社内で整理いたします。以<br>上です。             |
| 1:37:09 | 規制庁の名倉です。  |
| 1:37:13 | 地震津波側とあと施設側の会合の、   |
| 1:37:17 | 時期とかそういうところもちょっと勘案した上で、これはちょっと事務<br>方で1回、  |
| 1:37:24 | スケジュール管理とか、マルメマネジメントをする上での、  |
| 1:37:29 | 調整をちょっと1回しますのでその時の状況に応じて、  |
| 1:37:34 | これでいいのかもしれないし、そこのところはちょっと今後、お互い<br>に検討し、したいと思います。私からは以上です。                             |
| 1:37:49 | 北海道電力の松森です。わかりました。   |
| 1:37:52 | 我々の方もちょっと内部検討しておきますし、今、名倉さんがおっしゃ<br>ったことも、共有させていただきたいと思います。以上です。                       |
| 1:38:27 | 規制庁谷です。  |
| 1:38:30 | スケジュールについても確認したいことは、一応一通りできたと思<br>いますので、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:38:39 | 確認は以上にしたいんですけども北海道電力から何か確認等ありましたら、お願いします。 |
| 1:38:56 | 北海道電力の奥寺でございます。特にございません。                  |
| 1:39:04 | 規制庁谷ですけどそれではヒアリングの方を、以上にしたいと思えます。         |
| 1:39:09 | どうもお疲れ様でした。                               |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。